

シモツケ大学事務局 [主催/下野市]

〒329-0492 栃木県下野市笹原26番地

0285-32-8886(下野市総合政策部総合政策課)

✉ info@shimotsuke-daigaku.net

Web www.shimotsuke-daigaku.net

Think the
Future of
Shimotsuke

ここからはじまる、ここから始める。それぞれの描く、下野市のミライ。

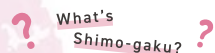
知りたいこと・考えたいこと・作りたいこと・話したいこと...わたしたちのまちの『シモツケ大学』で見つかるかも

シモツケ大学

Live in Shimotsuke city today



シモツケ大学とは



あなたにとって「まち」ってなんだろう。暮らす場所？ 仕事をする場所？ ただ通り過ぎる場所？

あなたにとって「学校」ってなんだろう。学ぶ場所？ 遊ぶ場所？ 育つ場所？

では、シモツケ大学ってなんだろう。私達は下野市で話して・知って・作って・遊ぶ。

そんなまちと関わるきっかけをつくっていきたいと思っています。

参加方法はひとそれぞれ



参加するとどうなるの？ 参加するにはどうするの？

シモツケ大学に参加すると、このまちを少しだけ知ることができます。

このまちで少しだけ遊ぶことができます。このまちに少しだけ明るい未来を作ることができます。

シモツケ大学に参加するには、実はこのまちのことあまり知らないな...

実はこのまちであまり遊ばないな...実はこのまちの未来を作るなんて考えたこともなかったな...

あれ？ 自分が住むまちなのに...自分が通うまちなのに...子ども達の故郷になるまちなのに...

少しでも、あれ？って思ったら参加条件は満たしています。

気になる授業があったらご一緒しましょう。気になる授業がなければ教えてください。

やりたいことがあったら話してください。一緒に作りましょう。

参加方法は人それぞれ。

授業への参加のほかにも、ボランティアスタッフやサポーターとしてもご参加いただけます。

この時代のこのまちで、シモツケ大学を通じてご一緒しましょう。

関わり方はあなた次第、シモツケ大学に参加してみませんか？

シモツケ大学事務局 ~2020年 開校にあたっての想い~

参加者の声



シモツケ大学(通称:シモ学)、開校初年度はコロナ禍もあり最小限での活動となりましたが、様々な参加者たちとの出会いがありました。



子どもから大人まで参加していて多角的な考えに触れられて面白い!みんなで「まち」を知り考え共有するのが楽しかったです。実際にまち歩きをする機会もあり、リアルを感じることができるのがいいなと思いました。また、まちの人とフラットとお話できる感じが好きです。

高嶋 みさとさん(大学生・市内在住)



石橋に行ったのは初めてでしたが、面白いガイドでまちの魅力をとても感じることができました。自分1人だとたどり着けないような道やお店を紹介していただき、お店の方々のお話が聞けたのもとても新鮮でした。初めて参加しましたが、色々話しかけてくださったので、楽しく過ごすことが出来ました。

角崎 奈央さん(社会人・市外在住)



一番感じたのは、いつも皆さん温かく迎えてくださることです!まち歩きの際は子どもと一緒に参加しました。実際に歩いてみると新たな発見がたくさんありこのまちがもっと好きになりました。参加される方々は年齢も職種も様々です。異なる視点や考え方を待つ方々と出会い、活動することで刺激を受け、視野が広がりました。無限の可能性のあるシモツケ大学はこのまちの皆さんが主役です!

西村 祐輝さん(社会人・市内在住)



どんな授業や活動が行われたのか、振り返ります。

今年もいろんなテーマに取り組んできたけど、次はどんな授業を開講しようか、今から楽しみ!

番外編 石橋縁側の可能性を探る勉強会「ストリートファイト!」



日時: 10/16 (金) 19:00~20:30

先生: 今佐和子さん(国土交通省)

概要: 日本や世界のストリートの現状や潮流、活用事例を学び、歩道や公園といった公共空間の可能性を感じる時間に! 身近なスペースが人が出会う場所になるかもと思うとワクワクします。

Door1. 石橋駅前の歴史を学ぼう! 第1回 “商店街物語”

日時: 10/23 (金) 19:00~21:00

先生: 田崎幸男さん(カットサロンタサキ)、渡辺正二さん(元国体選手)

概要: この地で生まれ育った大先輩から石橋駅前の昭和の暮らしや仕事について、お話をうかがいました。かつての賑わいの様子や若かりし頃の娯楽など、地域を楽しむヒントがたくさん!



Door2. 居心地よいマイプレイスを探せ! 「石橋チェアリング」



日時: 11/3 (火・祝) 10:00~12:00

概要: 今回実施したチェアリングとは、持ち運びできるイスを野外に置いてくつろぐ行為のこと。イスを手にしてまちなかを歩くことで、普段なら何気なく通り過ぎてしまう場所を「活用する」という視点をもって探索しました。お気に入りスポットが見つかった人も!

Door 3. まちかど劇場 石橋駅前編



日時: 11/26 (木) 17:00~20:00

概要: グリム通り沿いの空き店舗で、一日限りのショートムービー上映会を実施。地域の方々から聞いた「昭和初期の頃は屋外で映画を楽しんでいた」という言葉をヒントに、その景色を小さく再現することに! 歩く足をとめて、映像を眺める人たちの姿が印象的でした!

Door 4. まちに座る場所をつくらう ~ベンチDIYワークショップ~

日時: 1/23 (土) 10:00~14:00

先生: 山口貴明さん(一級建築士事務所AMPworks)

概要: 「座るベンチを作りたい!」と、DIYすることに! 作れるかな? とドキドキしましたが、難しい工程も無く、誰にでも作れることを実感。何より手作りしたことでベンチへの愛着が溢れんばかりに!



※新型コロナの感染拡大による緊急事態宣言の発令により、一般向けイベントは中止。日を改めて事務局のみで製作した。

Door 5. 商店“人”探訪 ~まちの“人と余白”に出会おう!



日時: 3/20 (土) 10:00~12:00

先生: 永井壘さん(ラジオパーソナリティ/芸人)

概要: 石橋駅周辺のお店の”店主”を訪ね歩いた今回。この地域で育った先生と店主の掛け合いに癒やされ、マニアックなエピソードに笑いが起こる優しい時間に。このまちの新しい一面を見つけることができました。



Fieldmap Ishibashi

Social Experiment 1

「新型コロナウイルス感染症への対応（「3密」回避、「新しい生活様式」の定着）」と「地域の賑わい創出」を目的に、JR石橋駅西口にあるグリム通り沿いの歩道や軒先に、オープンテラス（イス・テーブルやベンチ）を設置する「しもつけしき 石橋縁側」を実施。第2回からは飲食店以外の店舗も参加し、コロナ禍によって失われたひとつひとつの直接的な交流の場を地域ぐるみで作りだそうとトライしてきました。今後も継続して実施予定です。



第1回
2020年10月1日～11月末日まで
テラス設置店舗 4店舗

- < 飲食店舗 >
- ① 鉄板居酒屋 添灯虫
 - ② 大衆割烹 安兵衛
 - ③ 菜海 ④ 守屋鮮魚店 (閉店)



第2回
2021年3月12日～31日まで
テラス設置店舗 9店舗

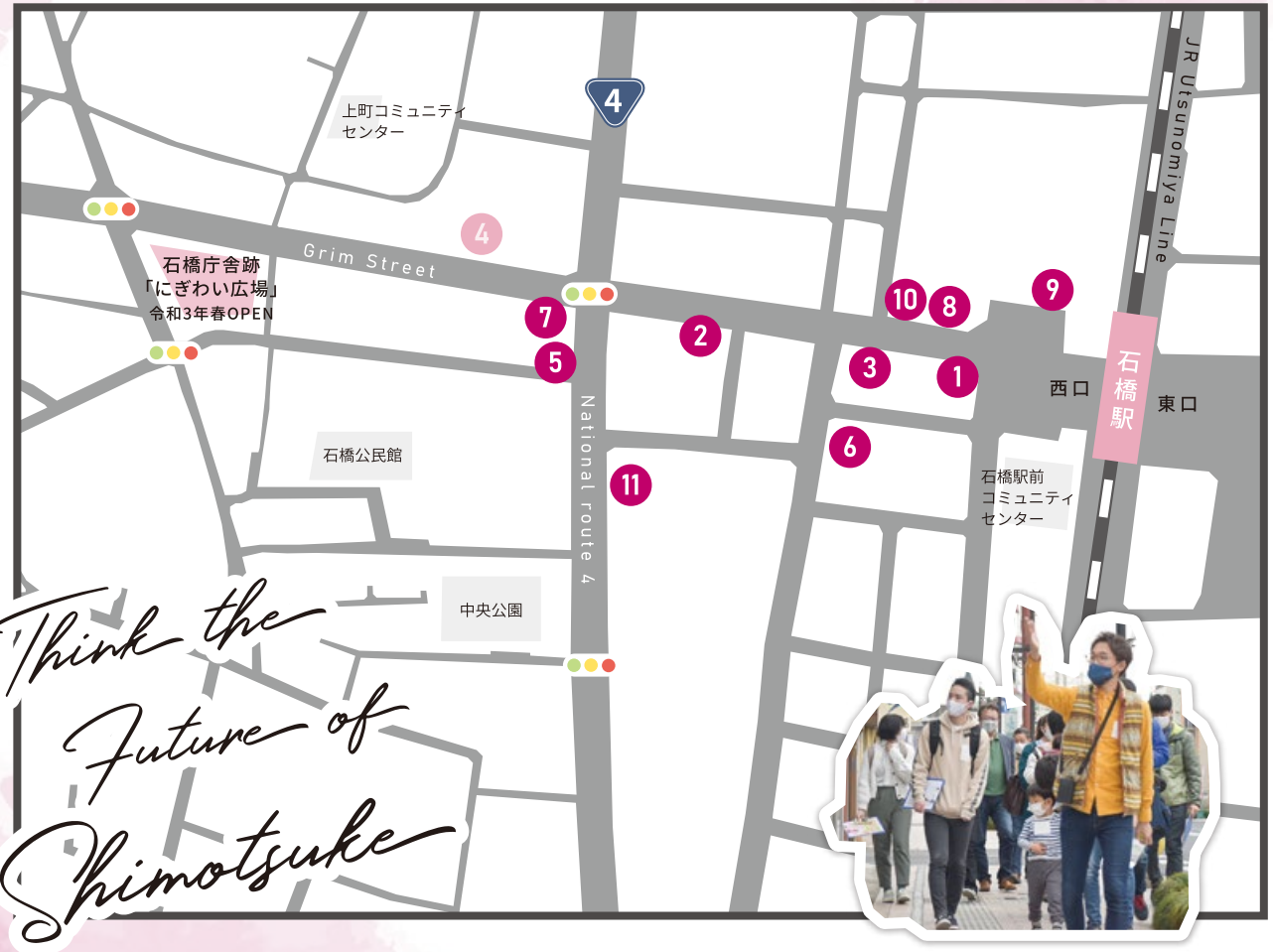
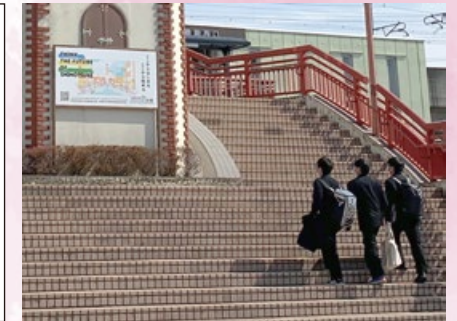
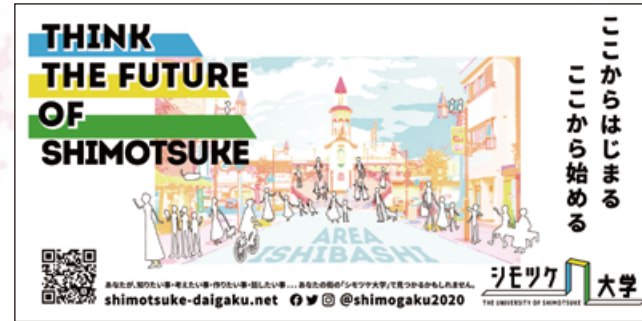
- < 飲食店舗 >
- ① 鉄板居酒屋 添灯虫
 - ② 大衆割烹 安兵衛 ⑤ 高砂食堂
 - ⑥ 中華そば かずしの
- < その他店舗 >
- ⑦ 美容室 kiki
 - ⑧ カットサロン タサキ
 - ⑨ 関東交通(株)石橋営業所
 - ⑩ 増山酒店 ⑪ 日用雑貨・化粧品 ツノダ



今年は石橋駅前周辺での活動がメイン。半径500mのエリアで行った数々の取り組みです。これからは活動範囲を広げて行く予定です。

Social Experiment 2

シモ学の取り組みを見える化しようと、石橋駅西口の時計台に期間限定看板を設置しました。まちを行き交う人たちがこの看板を見て何を感じたのか？感想や想いを話せる機会も設けていきます。



Think the
Future of
Shimotsuke

